

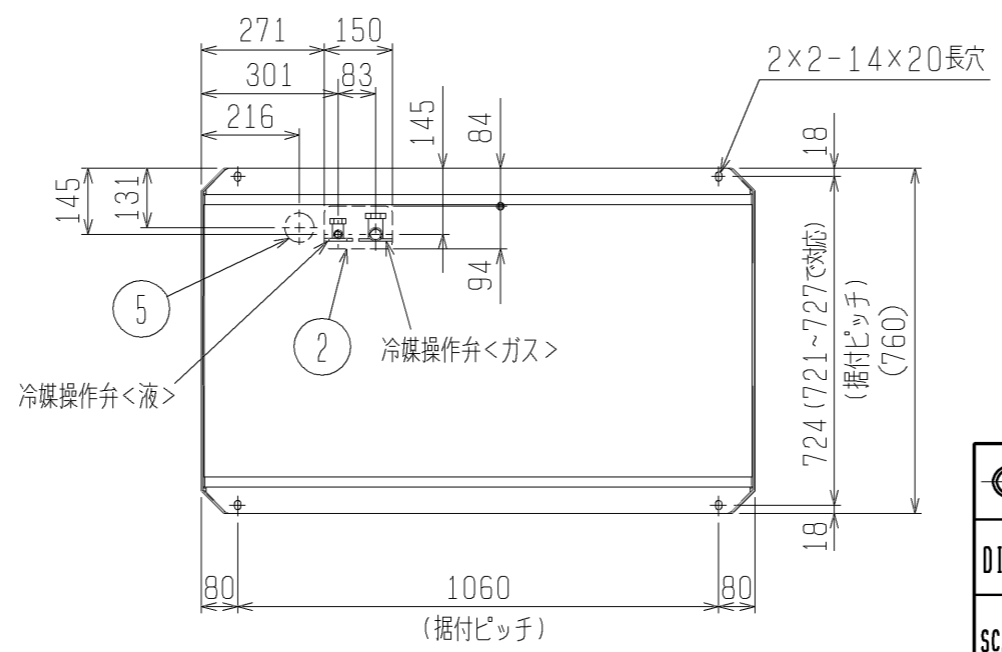
<付属品>
・冷媒接続管

- 注1. ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の注意事項は、(2/2)を参照してください。
注2. ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、本体温度が120℃以上にならない様にしてください。

接続管仕様

形名	操作弁接続口仕様	
	液側	ガス側
EP280VCM形	主管長90m未満	φ9.52ろう付※1
	主管長90m以上	φ12.7ろう付※2
EP335VSCM形	φ12.7ろう付※1	φ25.4ろう付※1

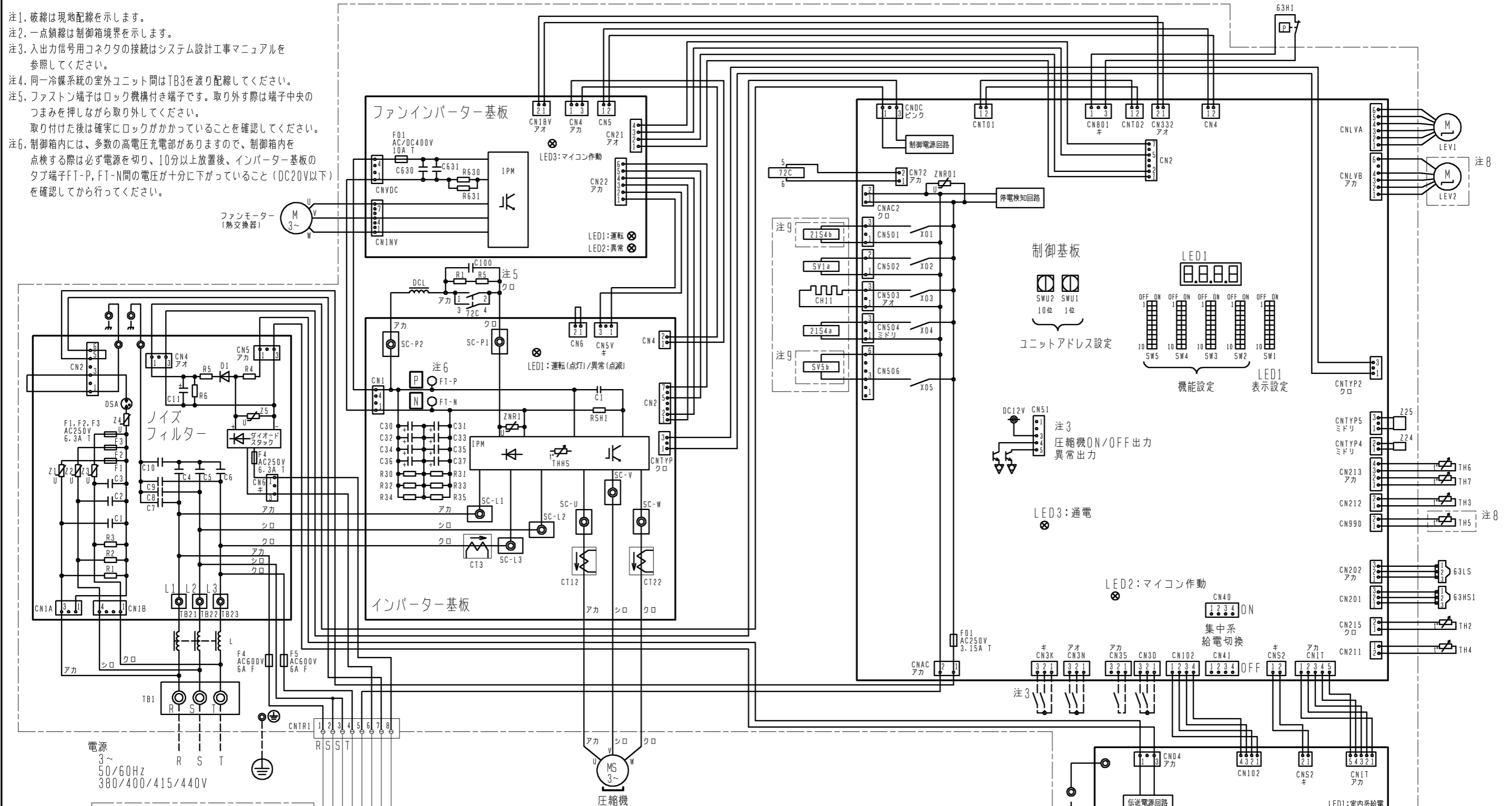
※1・・・現地配管を拡張して直接操作弁にろう付してください。
※2・・・付属の接続管をご使用ください。



NO.	用途	仕様
①	配管用	前面通し穴 102×72ノックアウト穴
②		底面通し穴 150×94ノックアウト穴
③	電源配線用	前面通し穴 φ65もしくはφ40ノックアウト穴
④		前面通し穴 φ52もしくはφ27ノックアウト穴
⑤	伝送用配線	底面通し穴 φ65ノックアウト穴
⑥		前面通し穴 φ34ノックアウト穴

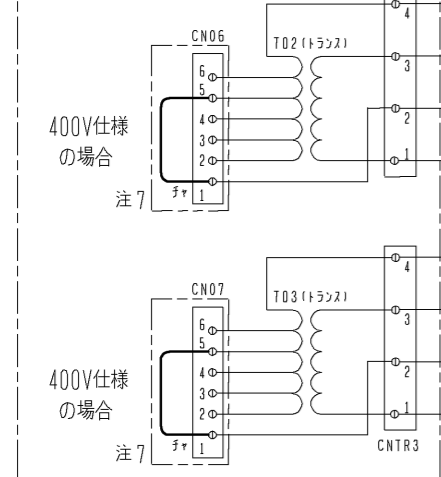
	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUHV-EP280VCM-E1(-BS,-BSG) PUHV-EP335VSCM-E1(-BS,-BSG) 三菱パッケージエアコン 室外ユニット外形図		
	DIM. mm	11-10-31			
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO.	WKP94T106	REV. *
					PAGE 1/2

- 注1. 破線は現地配線を示します。
- 注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
- 注3. 入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
- 注4. 同一冷媒系統の室外ユニット間はTB3を渡り配線してください。
- 注5. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
取り付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
- 注6. 制御箱内には、多数の高電圧充電部がありますので、制御箱内を点検する際は必ず電源を切り、10分以上放置後、インバーター基板のタブ端子FT-P, FT-N間の電圧が十分に下がっていること (DC20V以下) を確認してから行ってください。

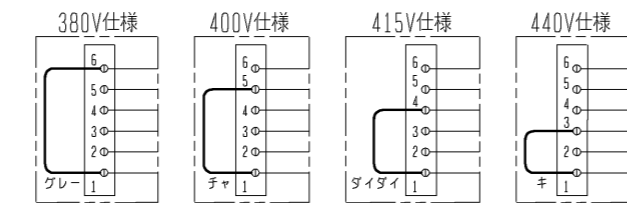


電源
3~
50/60Hz
380/400/415/440V

トランスBOX



注7. 電源電圧の仕様により下記になります。



注8. 機種による相違点

型名 (-BS, BSG含む)	LEV2	TH5	SW5-7
P***V CM	無	無	OFF
P***VSCM	有	有	ON

注9. EP280/EP335の場合のみあります。

記号	名称	記号	名称
21S4a	四方弁	TB1	端子台
21S4b 注9	冷暖切換	TB3	電源
63H1	熱交換器容量切換	TB7	室内外伝送
63HS1	圧力スイッチ (高圧過昇保護)	TB2	集中管理用伝送
63LS	圧力センサー	TH2	サーミスター
63LS	吐出圧力	TH3	SCパイパス出口温度
72C	低圧圧力	TH4	液管温度
CH11	電磁継電器 (インバーター主回路)	TH5 注8	吐出温度
CH11	クラックケースヒーター (圧縮機加熱)	TH6	Acc流入管温度
CT12, 22, 3	電流センサー (交流)	TH7	SC液側温度
DCL	直流リアクター	TH7	外気温度
LEV1	電子膨張弁	THHS	IPM温度
LEV2 注8	HICパイパス流量調整	Z24, 25	機能設定素子
SV1a	流量調整		
SV5b 注9	電磁弁		
	Q/S下パイパス回路		
	熱交換器容量切換		

DIM. mm	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUHV-P224/280VCM-E1 (-BS, -BSG) PUHV-P280/335/400VSCM-E1 (-BS, -BSG) PUHV-EP224/280VCM-E1 (-BS, -BSG) PUHV-EP224/335VSCM-E1 (-BS, -BSG) 設備インバーターエアコン 室外ユニット 電気配線図
	11-10-07	13-11-08	
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. WKE94C611
	REV. A	PAGE 1/1	

耐塩害・耐重塩害仕様書

1. 適用

この仕様書は、次の環境汚染地域にパッケージエアコンの室外ユニットを据付ける場合に適用されます。

- 1) 適用機種 : PURY-RP*** (S) CM-G, KCM-G, (S) CMG1, KCMG1, (S) CMG4, KCMG4形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-RP***CM-EG, CM-EG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-HRP***SCM-G, SCM1形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-P*** (S) CM-G, (S) CMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-EP*** (S) CM-G, (S) CMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-HP*** (S) CM-G, (S) CMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-EP***CM-G, CMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-P***V (S) CM-G形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-P***V (S) CM-E1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-EP***V (S) CM-E1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUTV-P***V (S) CM-E1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUZ-KP***CM4, CM5, CM6形 -BS, -BSGタイプ

2) 適用環境

耐塩害：潮風にはかからないが、その雰囲気にあるような場所

- 具体的には ①室外ユニットが雨で洗われる場所。
 ②潮風の当たらないところ。
 ③室外ユニットの設置場所から海までの距離が300mを越え1km以内。
 ④室外ユニットが建物の影になる場所。

耐重塩害：潮風の影響を受ける場所

- 具体的には ①室外ユニットに雨があまりかからない場所。
 ②潮風が直接当たるところ。但し、塩分を含んだ水が直接機器にはかからない場所。
 ③室外ユニットの設置場所から海までの距離が300m以内。
 ④室外ユニットが建物の表（海岸面）になる場所。
 ⑤室外ユニット設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の塗り替えが多い場所。

海岸からの設置距離目安（設置環境により条件が変わります。）

①直接潮風の当たるところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害			

②直接潮風の当たらないところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐塩害	耐重塩害	耐重塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐重塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害		耐重塩害	

三菱電機株式会社	作成日	11-11	仕様書番号	WYN B0-9166	副番	D
----------	-----	-------	-------	-------------	----	---

2. 留意事項

耐塩害・耐重塩害仕様を使用した場合でも腐食・発錆に対して、万全ではなくパッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

- 耐塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされる場所、耐重塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置願います。
- 室外ユニット外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取付けしないで下さい。
- 室外ユニットベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
- 特に海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行って下さい。
- 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をして下さい。
- 機器の状態を定期的に点検して下さい。（必要に応じて再防錆処理や、部品交換を実施して下さい。）

3. 仕様一覧

部品	仕様	標準仕様	耐塩害仕様(BS)	耐重塩害仕様(BSG)
ベース組立	ベース	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	
		表面処理	ポリエステル樹脂	
		膜厚	70μm以上	
	ベース アン	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	
		表面処理	ポリエステル樹脂	
		膜厚	70μm以上	
正面パネル	素材	プレコート鋼板		
	表面処理	ポリエステル樹脂		
	膜厚	表:15μm以上, 裏:5μm以上	表:45μm以上, 裏:35μm以上	表:85μm以上, 裏:75μm以上
ハシラ	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
	表面処理	ポリエステル樹脂		
	膜厚	30μm以上	70μm以上	
圧縮機カバー	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板
	表面処理	—	—	ポリエステル樹脂
	膜厚	—	—	70μm以上
	フィンガード	素材	軟鋼線	
ファンガード	表面処理	耐候性ポリエチレン樹脂		
	膜厚	300μm以上		
	ファンガード	素材	耐候性ポリプロピレン樹脂	
プロペラファン	表面処理	—		
	膜厚	—		
	プロペラファン	素材	アクリロニトリル・スチレン樹脂	
送風機台	表面処理	—	ポリエステル樹脂	
	膜厚	—	70μm以上	
	熱交換器(フィン部)	素材	アルミニウム	
制御箱	表面処理	—	アクリル/エポキシ樹脂	
	膜厚	—	3μm以上	
	外装 パネル	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板
表面処理		—	ポリエステル樹脂	
膜厚		—	70μm以上	
プリント 基板	素材	エポキシ樹脂		
	表面処理	ポリウレタン系樹脂		
	膜厚	配線間隔が狭い部分のみ	全面	
圧縮機	素材	圧延鋼材		
	表面処理	フェノール変性フタル酸樹脂		
	膜厚	15μm以上		
パネル固定ネジ	素材	ネジ用鋼材		
	表面処理	亜鉛-ニッケル合金メッキ+ジオメット処理		
	膜厚	5μm以上		

4. 適用基準

「空調機器の耐塩害試験基準 (JRA9002)」 : J R A (社団法人日本冷凍空調工業会) 制定

三菱電機株式会社	作成日	11-11	仕様書番号	WYN B0-9166	副番	D
----------	-----	-------	-------	-------------	----	---